

# 和歌山だより

平成29年  
(2017) 4月号



道成寺会式 (日高川町)

道成寺は大宝元年(701年)に開基された紀州最古の寺で、安珍清姫の悲恋の舞台となったことで有名なお寺です。会式の見どころは、ジャンジャカ踊り。伝説に基づき、清姫が大蛇と化して安珍を追いかける様子を演じた大蛇行列が、町や川堤を練り歩きます。

## CONTENTS

1. 知事メッセージ…………… P1
2. 和歌山県政トピックス…P2～P12
3. お知らせ…………… P13～P18
4. ふるさと歳時記…………… P19～P20



「ここには何もなくて・・・」

最近和歌山は、うれしいタイトルをたくさんもらいました。日本遺産「鯨とともに生きる」もそうですし、「南紀熊野ジオパーク」というのも、「世界津波の日」というのも、世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」もそうです。それらの価値を我々和歌山県民が自覚、認識するとともに、広く世界にアピールして観光の振興にも結びつけていこうということで、記念シンポジウムといったものを次々と県内外で展開しています。

東京で行った「鯨とともに生きる」シンポジウムでは、テレビでお馴染みの山形弁の米国人ダニエル・カールさんが登場し、日本の田舎へ行くと、「ここには何もなくて・・・」と言う人が多く、謙遜という日本人の美德がうかがえるが、半分はお国自慢もしてくれないと他所から来た人は本当に何も無いのかと語ってしまいました。古座川で行われたジオパークシンポジウムの講師、地質学者の渡辺真人さんも「ここには何もなくて・・・」とよく地元の人と言うが、そんなことを言っていたら子供達が地元から逃げてしまうとっておられました。

「和歌山は良い所がたくさんあるが宣伝が下手で。」と嘆く人が和歌山にはいっぱいいるのですが、県民が謙遜ばかりで「何もなくて・・・」と言っているのは、いくら県や市町村が一生懸命宣伝をしても効果が全くありません。和歌山県民こそって、和歌山の良い所を皆で大いに自慢いたしましょう。でもどこが良い所か知らなければ自慢もできません。既に中学生の子供達は学校で郷土教育の教科書「わかやま何でも帳」で勉強しています。大人の方々も、この本は書店で市販されていますので、ここからは是非自慢の種を仕込んでください。



3/29 知事室にて

## 今月の和歌山県政トピックス

\* 最近の県政の動きや県内の話題などをピックアップしてお届けします。

### ●道路ネットワークが大幅に強化されました

和歌山市から橋本市などを経て奈良、京都に至る京奈和自動車道が3月18日に県内全線開通し、阪和自動車道と直結しました。また、和歌山市と大阪府南部を結ぶ国道26号・第二阪和国道が4月1日に全線開通しました。

この開通により紀北地域の移動時間が短縮し、県内産業の発展や観光振興とともに、県産特産物の販路拡大など、様々な面でのメリットが考えられます。

ますます便利になった和歌山に是非おこしく下さい。

#### 京奈和自動車道開通

これまで、県が働きかけを行い、国土交通省とネクスコ西日本による工事が進められてきた京奈和自動車道において、岩出根来ICから和歌山JCT間の約6.5kmがいよいよ完成し、岩出市の京奈和自動車道岩出根来IC前で開通式典が開催されました。

式典には、二階俊博自民党幹事長や石井啓一国土交通大臣をはじめ、県選出の国会議員など、関係者約250名が出席しました。

各出席者からの挨拶の後、開通を祝う餅まき、テープカット、警察車両や消防車両などによる通り初めが行われました。また、太鼓、獅子舞、鉄砲隊、吹奏楽などによるオープニングイベントや開通区間のウォーキングイベントも催され、地元住民や関係者ら約5,000人が参加し、開通を祝福しました。



祝辞を述べる知事



テープカットの様子

#### 国道26号・第二阪和国道が全線開通

和歌山市平井(ひらい)と岬町淡輪(たんのわ)の7.6kmの区間を結ぶ国道26号・第二阪和国道が開通し、淡輪ランプ交差点のそばに新設された道の駅「みさき」で記念式典が開かれ、関係者約330人が出席しました。

その後、関係者のテープカットにて開通を祝い、約110台が「通り初め」を行ったほか、開通区間



来賓の方々によるテープカット

の一部約2kmを歩くことができるイベントも開かれ、約2,000人が参加しました。

## ●新しい和歌山県消防学校が完成しました！

和歌山県消防学校は、昭和52年7月の開校以来、多くの消防職団員に対して教育を行い、消防技能の向上を図ってきました。しかし、40年近く経過し、建物の老朽化が進み、また、近年進出がめざましい女性消防職団員のための設備が万全でないなど、様々な不都合が生じていました。

このたび、平成24年度から準備を進めてきた新しい消防学校がコスモパーク加太に完成し、3月21日に竣工式を執り行いました。

新しい消防学校には、懸案となっていた女性消防職団員の受入れに対応した女性専用設備（寮室、トイレ、浴室等）を完備するとともに、全国の消防学校で初めて自然災害対応訓練施設を整備し、水害・土砂災害・震災などの災害現場に近い環境で実践的な訓練が可能となっています。

また、潜水・水難救助訓練用のプール施設や模擬ビル火災訓練などが可能な高層訓練棟施設なども整備し、さらに、雨天時でも訓練に支障がないよう、屋内訓練場では消防車両による放水が可能になるなど、さまざまな訓練に対応することが可能な施設となっています。

新しい消防学校では、平成29年4月から消防職員及び消防団員を受け入れ、充実した施設を最大限に活用し、技能向上を図っていきます。



広くなった消防学校



訓練施設が充実しました

## ●わかやまサイクリングフェスタ2017を開催

県では、地域の魅力を満喫できる周遊ルートのサイクリング環境を充実させ、「サイクリング王国わかやま」として全国からの誘客を図るための取組を進めています。

サイクリストに分かりやすい道路標示や、ルート周辺のエアポンプの貸し出しなどを行うサイクルステーションの設置、マップの作成などを進めることで、安心してサイクリングを楽しんでもらえるようにしています。

そして、このたび、県としては初めての開催となる大規模サイクリングイベント「わか



朝焼けを背にスタート

やまサイクリングフェスタ2017」を3月26日に開催しました。

世界遺産の高野山や丹生都比売神社を巡る約160kmの超難関コース「天空の聖地～高野山センチュリーライド」や和歌山ラーメンなどのグルメを満喫できる約60kmのコース「紀の国うまいもん満喫ライド」、サイクリングが初めてのお子さんと一緒に親子で楽しめる約10kmのコース「サイクリングデビューわくわくライド」の3コースを設定し、それぞれ多くの皆さんの参加をいただきました。

和歌山市福島市の市民スポーツ広場を、それぞれのコースごとにスタート。コース上に設置された各エイドステーションでは、地元住民らが軽食や飲み物をふるまい、沿道から声援を送るなど地域をあげての協力をいただくなか、参加者の皆さんは、地域住民らの声援やもてなしに元気をもらってゴールをめざしました。

今後、サイクルステーションを増やし、ルート周辺の観光ポイントやサイクルステーションなどを検索できるWEBサイト（スマホ対応）を作成するなど、サイクリストに優しい環境を順次整えていきます。



●ASEAN経済大臣ロードショーの一環として各国の経済担当大臣が来県



株式会社島精機製作所にて

東南アジア諸国連合（ASEAN）10カ国の経済大臣ら一行が4月8日午後、株式会社島精機製作所（和歌山市坂田）視察のため、来県されました。

「ASEAN経済大臣ロードショー」は、ASEAN設立50周年を祝し、4月6日から4月9日までの間、ASEAN各国の経済大臣が来日し、日ASEAN特別経済大臣会合や、ビジネスイベントへの登壇、東京・京都・大阪・

和歌山にある日本企業の視察等が実施された一連のイベントを指します。これらのイベントは、日本の最先端技術を各国大臣に紹介し、日ASEANの経済産業協力関係を強化す

ることを目的として行われました。

京都大学 i P S 細胞研究所やパナソニックといった世界最高峰の技術を持つ企業が視察先として選ばれる中、本県から株式会社島精機製作所が選ばれたことは大変名誉なことです。

A S E A N 各国の経済大臣や世耕弘成経済産業大臣らは映像で製品説明などを受けた後、島正博社長の案内で社内を見学されました。「ホールゲーム横編機」が実際にシームレス（縫い目なし）のワンピースを編み上げる様子を目にすると「驚異的な発明だ」などの声が上がっていました。

同社の編機は洋服の製造拠点となっている A S E A N のほとんどの国にて導入されています。それらの国の経済政策トップに対して、本県が誇る最新機械の技術を直に紹介できたことに手応えを感じており、これからも機会を捉えて和歌山県が持つ技術力を世界に発信していきたいと思えます。



システムの説明を受ける各国大臣

## ●ジェトロ和歌山貿易情報センターの設置を要望

ジェトロの貿易情報センターは、企業からの貿易や投資の相談をはじめ、貿易講座や海外市場セミナーを企画して企業の海外展開を支援するジェトロの国内事務所です。

今後、県内企業が海外進出することや、海外市場の取引が拡大していくことがますます重要になってくることから、県は貿易情報センターの県内誘致を決定し、3月14日にジェトロの石毛理事長に設置を要望しました。

全国で貿易情報センターが無いのは本県や奈良県などの5県しかなく、これまで県内の企業が支援を受けたい場合は大阪本部に出向いて相談するなどしていました。

貿易情報センターの情報システムを利用すれば、県のために大変役立つことはもちろんのこと、海外展開を計画している企業にとっても一段と利便性が高まることとなります。

一日も早い貿易情報センターの設置にむけて、引き続き取り組んでまいります。



要望書を手渡す知事

## ●和歌山県クラウドファンディング活用支援対象プロジェクトを認定！

県では、昨年度から、創業や新事業展開をめざす事業者の新たな資金調達の手段である

クラウドファンディング（※）の活用支援を行っています。昨年の7月と9月にセミナーを開催したところ、たくさんの参加者を得て、大きな反響がありました。

もちろん、事業者が独自で行っても良いのですが、県がクラウドファンディング運営事業者や連携金融機関を紹介したり、対象事業者の事業計画を、活用支援対象プロジェクトとして認定し広く発信することで、「私も何かできるかもしれない」と後に続く方々が出てきてほしいと考えています。

そして、このたび次の事業者のプロジェクトを認定しました。

それぞれ、地ビールやチーズ、ひものなど食品の販売に関わる事業者ですが、商品開発に際して、県産の食材を活用するなどオリジナリティ溢れるプロジェクトとなっています。引き続き事業者の計画が実現するよう、色々な事業展開を支援していきます。

（※）インターネットを通じて、不特定多数から事業に必要な資金を少しずつ集める仕組み。

### （認定プロジェクト①）

- ・認定事業者：株式会社 吉田（和歌山市）
- ・認定プロジェクト名：

「自社醸造所で和歌山市初の地ビール提供販売拡大に挑戦」

○和歌山産の柑橘などを使用し「オール和歌山」がコンセプトの地ビールを開発します



### （認定プロジェクト②）

- ・認定事業者：コパン ドゥ フロマージュ（紀の川市）
- ・認定プロジェクト名：

「世界初！イタリアと日本の「発酵文化」が融合した、夢のチーズ開発」

○和歌山県産の醤油もろみを使用した新しいチーズを開発します



### （認定プロジェクト③）

- ・認定事業者：株式会社 紀州高下水産（和歌山市）
- ・認定プロジェクト名：

「和歌山紀州高下水産 海の幸絶品ファンD」

○紀州備長炭を使う「紀州備長炭干し」にこだわった、ひもの販売を目標します



## ●平成33年度 第36回国民文化祭キックオフイベントを開催！

国内最大の文化の祭典である「国民文化祭」が、平成33年度に本県で初めて開催されることが内定し、3月18日に機運を盛り上げるためのキックオフイベントを和歌山市の県民文化会館で開催しました。

基調講演では、文化庁文化部長 内丸幸喜氏が「国民文化祭は、地域の文化を見直す良い機会となる。一過性のイベントではなく、国民文化祭を迎えるまでの間に人々や地域間の繋がりをつくるのが大切だ。」と述べられました。

また、HOMIESによるダンス、和歌山県民謡連合会による民謡や、和歌山児童合唱団による合唱などが披露され、プログラムの最後には、4年後の開催に向けたキックオフ宣言を行いました。

開催年である平成33年は、現在の和歌山県が誕生して150年の節目の年にあたります。この年には、国民文化祭に加え、「第45回全国高等学校総合文化祭」や「第21回全国障害者芸術・文化祭」の開催も予定されており、これら3つの文化祭が同じ年に同じ都道府県で開催されるのは全国でも初めてのことです。

本県が文化一色に染まるこの年に、文化の力で和歌山を盛り上げていきたいと考えています。



丸内氏による基調講演



和歌山県歌謡連合会のステージ

## ●ワールドマスターズゲームズ2021関西の県実行委員会を設立しました

ワールドマスターズゲームズとは、国際マスターズゲームズ協会が4年毎に主催し、おおむね30歳以上の成人・中高年の一般アスリートが参加する世界最高峰の生涯スポーツの国際総合競技大会のことです。

この大会が、4年後に和歌山県など関西一円で開催されることになり、県内の受入体制を整えるため、3月27日、和歌山県実行委員会を立ち上げました。

4年後に開催される第10回大会は、アジアで初の開催となり、平成33年5月に関西一円の2府7県で32競技55種目が行われます。このうち和歌山県では、5競技7種目が行われ、和歌山市でバレーボールとセーリング（ヨット・ウィンドサーフィン）、ダンススポーツが、海南市でライフル射撃が、田辺市で駅伝が、上富田町でハーフマラソンがそれぞれ行われます。



設立総会の様子

大会の開催により、世界中から参加者が集

まり、観光や産業の振興だけでなく、いろいろな形の国際交流が生まれ、地域の活性化につながることが期待されます。

また、本県で開催されることにより、県民の皆さんの生涯スポーツへの関心が高まり、さらにスポーツ活動が普及していくことや、本県の歴史と伝統、芸術や文化、豊かな自然など、さまざまな魅力を全世界へ発信する絶好の機会になると考えています。

大会は、東京オリンピックの翌年の平成33年5月15日から30日まで開催され、150以上の国と地域から、あわせて5万人の選手の参加を目指しています。

東京オリンピックで味わう興奮と感動を、引き続き関西から発信してまいりますので、世界規模の当大会の開催にご期待ください。

### ●全国初！人気旅行ガイドブック「ことりっぷ」で移住促進プロモーション

皆さんは、小さな旅を案内するガイドブック「ことりっぷ」を御存知でしょうか。



このたび、人気旅行ガイドブック「ことりっぷ」とタイアップし、移住促進ガイド（小冊子）『ことりっぷ 和歌山暮らし』を制作しました。人気ガイドブックブランド、「ことりっぷ」を用いた移住促進プロモーションは、全国で初めてとなります。

冊子では、和歌山県内で移住者が経営するカフェ・レストランを中心に紹介。読者が和歌山での暮らしをイメージしたり、こんな店を訪れて移住者と交流したいと思ってもらえるような内容となっています。

また、巻末では、和歌山県への移住の手順を、イラストを用いてわかりやすく説明しています。

「癒しの旅」を好む女性ファンが多い「ことりっぷ」読者を対象に、都会を離れたスローライフの魅力を伝えようと、「ことりっぷ」編集部の目線で和歌山県の素晴らしさを発信します。

冊子は、移住相談窓口や相談会・フェア、現地体験会等を通じて移住希望者に提供し、移住促進に役立てていきます。



紙面イメージ

配布場所：わかやま定住サポートセンター

- ・東京窓口：（東京都千代田区有楽町 2-10-1 東京交通会館 8 階／03-6269-9883）
- ・大阪窓口：（大阪市本町橋 2-31 シティプラザ大阪 1 階／06-4790-3000）
- ・和歌山窓口：（和歌山市本町 1-22Wajima 本町ビル 1 階／073-422-6110）

● あいサポート企業と団体の認定を行いました

県では、障害の有無にかかわらず、全ての人が  
住みやすい社会(共生社会)の実現を目的として、  
「あいサポート運動」を実施しています。

あいサポート運動とは、様々な障害の特性を  
知り、障害のある人が困っていること、必要とし  
ている配慮などを理解して、障害のある人に対し  
てちょっとした手助けや配慮などを実践するこ  
とで、障害のある人が暮らしやすい社会をつく  
っていくことを目的とする運動です。

県では、障害を知り、配慮を実践していただく「あいサポ  
ーター」の養成に取り組むとともに、運動の推進に取り組ん  
でいただける企業や団体を「あいサポート企業・団体」とし  
て認定することとしています。

このたび、本運動に参加していただく7企業・団体を、初  
めて認定することとなり、3月21日に認定式を執り行いました。



ヘルプマーク

認定した企業や団体に勤める方々に対して、あいサポートバッジを着用して  
もらったり研修を実施することで、この運動が大きく広がることを期待してい  
ます。

この取組以外にも、以前に本誌でお伝えしましたが、外見から障害や難病の  
あることが分からない方が、援助や配慮を必要としていることを周囲に知らせ  
る「ヘルプマーク」の交付をあいサポート運動の一環として実施しています。



認定を受けられた団体



あいサポート運動のシンボルマーク

第1回認定あいサポート企業・団体一覧

認定番号	企業・団体名	所在地	事業内容(業種等)
第28-1号	社会福祉法人 美熊野福祉会	新宮市蜂伏13-43	障害者支援施設
第28-2号	株式会社 大黒ヘルスケアサービス	和歌山市毛見1111-1	身体障害者用具・介護福祉用具販売
第28-3号	ライフサポートみのり	橋本市岸上319-1 ピア・シティ岸上	障害者支援施設
第28-4号	社会福祉法人 白浜コスモス福祉会	西牟婁郡白浜町2927-219	障害者支援施設
第28-5号	特定非営利活動法人 ワークス・アールブリュット推進協議会	御坊市島326番地2 倉庫ミュージアムWAWAWA	障害児者のアールブリュット育成
第28-6号	明治安田生命保険相互会社 和歌山支社	和歌山市六番丁17 明治安田生命和歌山ビル2階	金融商品等販売
第28-7号	社会福祉法人 有田ひまわり福祉会	有田市初島町浜字砂浜1756-1	障害者支援施設

### ● I R 関連海外事業者の誘致をどんどん進めていきます

県では以前から、I R（カジノを含む統合型リゾート）に関し本県に関心のありそうな海外企業に対し説明を行ってきました。今までいくつかの企業が来県されましたが、このたび、マカオ・モナコにおいてカジノ、ホテル、レジャー施設を運営するギャラクシーエンターテインメントグループ社のマイケル・メッカ社長が3月31日に県庁を訪れ、知事とI Rに関して意見交換を行いました。



マイケル・メッカ社長と知事

会談で知事は、和歌山県はI Rの誘致に関しては10年の歴史があることや、リゾート型I Rとして和歌山は良いところであるとアピールしました。

またギャンブル依存症対策として、カジノ施設に限っては日本人の入場を制限することを説明しました。

マイケル・メッカ社長はマカオにおいて政府と緊密なパートナーシップを保っていることや、I R成功の恩恵を地元中小企業と分かち合うよう努めていることを話していました。

会談の後、マイケル・メッカ社長は県が誘致候補地のひとつとして挙げているマリーナシティを視察しました。

今後とも本県に投資意欲のある海外企業に続々と和歌山県を訪問してもらえるよう取り組んでまいります。

### ● 「稲むらの火」の広川町から世界に津波防災を発信

#### 「世界津波の日」制定記念碑除幕式

広川町の「稲むらの火の館」に、11月5日が「世界津波の日」に制定されたことを記念する石碑が設けられ、4月8日に除幕式が行われました。



除幕式の様子

「世界津波の日」は、安政元年（1854年）11月5日の安政南海地震の際、地元の実業家、濱口梧陵が稲むらに火をつけて村人を高台に避難させた故事が由来となっています。

除幕式には、県選出の国会議員や関係者が出席。西岡利記町長は「町が世界中の津波防災のお手本となるよう努力を続けていく」と挨拶されました。「世界津波の日」の提唱者である二階俊博自民党幹事長は「記念碑を津波防災のシンボルとし、大勢の人が稲むらの

火の館で学んで欲しい。これからは、津波防災の実践により、一人として命を落とすことのないようにしていくことが大事です。」と呼びかけられました。

記念碑は、地元出身の彫刻家、岡本勝利氏が「繋がる形」と題し制作したもので、防災意識の共有化や人々の連携を表現しています。

### 広東避難施設竣工式

同日、「稲むらの火の館」の近くに完成した広東（ひろひがし）避難施設の竣工式が開催されました。

施設は、鉄筋コンクリート5階建てで、1階に消防車庫、2階に集会所なども備え、約500人を収容できるものとなっており、同町の広小学校の児童らにより、「まもるくん」と愛称がつけられました。

知事は、「11月5日が世界津波の日に制定されたことで、広川町が世界の津波防災の聖地になった。今後、この広川町に倣い、他の地域にも同様の施設をつくり、県民の皆さんの命を救いたいと考える。」と祝辞を述べました。



広東避難施設（まもるくん）

## ●南海トラフ巨大地震の「事前復興計画」策定研究会の第2回目会合の開催

南海トラフ地震からの「事前復興計画」策定に向けた統一手法を検討するため、第2回目の研究会を3月22日に開催しました。

第1回目の研究会では、研究会の委員やオブザーバー等から事前復興計画の必要性について議論いただき、東日本大震災被災地の復興状況や復興まちづくりの



研究会のようす

課題、産業の復興などについて貴重な御意見をいただきました。また、市町村長からも復旧の課題も含めて御意見をいただいたところです。

被災の混乱の中で、復興の見通しが立たないと、住民は他に移住してしまっ、地域の経済活力が奪われてしまいます。

そうならないために、災害が起こる前にどのようなまちに復興するのか、あらかじめ理想のまちの形を決めておき、発災後の復興を考える期間を短縮して、より早くより良いまちの復興を進めていくことが必要となります。

今回の研究会では、東日本大震災の事例を説明して、被災地でどのような復興まちづく

りが行われたのかを深く掘り下げて、共通認識を持てるようにしました。

東日本大震災の発生後に初動対応、復旧が行われ、その後に復興まちづくりが行われていますが、6年を経過した現状はどうなっているかなど、再度議論をして、御意見をいただきました。

引き続き、この研究会で迅速な復興まちづくりに向けた検討を重ねてまいります。

## ●新しい春を迎えます

### 退職者を送る会

3月31日、アバローム紀の国（和歌山市湊通丁）にて、平成28年度退職者を送る会を開催しました。



会場の様子

会の冒頭、ご出席の84名の退職者の皆さんに対し知事から、「それぞれの分野において、職場での立ち位置や専門性を活かし、長年県政を支え続けていただいた皆さん、長い間ご苦勞様でした」と、改めて感謝の言葉を述べました。

県は、新たな長期総合計画のもと、本県の課題である南海トラフ地震対策や紀伊半島を一周する高速道路整備などに全力をあげて取り組んで参りますので、退職者の皆さんにおかれましては、今後とも、それぞれの立場で和歌山県のためにご協力を賜りたいと思います。

平成28年度退職となった107名の皆さん、長年のお勤め、本当にお疲れ様でした。

### 新規採用者辞令交付式

4月3日、県庁本館正庁にて、平成29年度新規採用者辞令交付式を執り行いました。

知事は、真新しいスーツに身を包んだ新規採用職員ひとりひとりに辞令を手渡し、「県民の皆さんのために自分に何ができるかをいつも考え、どんどん提案してください」と激励しました。

情報政策課に配属された中野祥房さんが新規採用職員を代表し、「県民全体のため、誠実・公正に職務を執行することを誓います」と緊張の面持ちで宣誓しました。



辞令交付の様子

このたび入庁した102名の新規採用職員とともに、今後一層、県民の方々の幸せのために力を合わせて頑張ってまいります。

**【お悔やみ】 浅井県議会議長がご逝去されました**

和歌山県議会の浅井修一郎議長が3月23日にご逝去されました。

浅井議長は、平成15年4月の県議選で初当選し、また昨年6月からは議長として指導力を発揮され、和歌山県の発展に全力を尽くしてこられました。

ご逝去に際して仁坂知事は「2月定例会では、お痩せになっていましたので大変心配しておりました。しかし、体調不良のご様子を全く見せず、議会の円滑な運営に全力を傾け最後まで議長の職責を果たされましたことは、政治家としての鑑であります」と哀悼の意を捧げました。

議長の職を完璧にこなされた姿は、人生のすべてを和歌山県の発展に捧げてこられたことの現れであり、浅井議長のご功績、また温もりのあるそのお人柄は、多くの県民の皆さんの心に刻まれ、これからも忘れられることはありません。

浅井議長の在りし日のお姿を偲び、心からお悔やみ申し上げます。



故 浅井県議会議長

●ふるさと和歌山応援寄附(ふるさと納税)の案内～お礼の品に果物を追加!!～

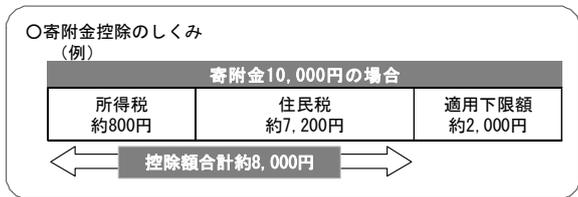
ふるさと和歌山応援寄附は、取組を始めて今年で10年目に入り、お陰をもちまして、延べ約4,300名の皆さんから2億7千万円近くの御寄附と力強い応援メッセージを数多くいただいております。

この制度は、「ふるさと和歌山を大切にしたい」、「和歌山を応援したい」という思いを具体化するための制度です。

県では、ふるさと和歌山応援寄附を「世界遺産『紀伊山地の霊場と参詣道』の保全や活用」や「がん対策」、「南紀熊野ジオパークの推進」など御指定いただいた9つの分野で活用させていただいております。

また、御寄附につきましては、郵送や振込みで行うことができますが、クレジットカードで行う場合は、ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」(<http://www.furusato-tax.jp/>)のサイト上で、簡単に申込みとクレジットカードによる決済を行うことができます。

さらに、皆さんから御好評をいただいておりますお礼の品につきましては、平成29年度は、プレミアム和歌山の事業者からさらに協力をお願いし、みかんや桃など和歌山特産の果物もお選びいただけるようにと考えています。5月頃に詳しい内容が決まり次第御案内させていただきます。



全額控除される寄附金額の目安

自己負担額 2,000円を超える金額が全額控除される寄附金額の目安は右表のとおりです。

【注意】

下の表はあくまでも目安としてお考えください。

単身者の場合		夫婦、子 2人の場合	
給与収入	寄附金額目安	給与収入	寄附金額目安
300万円	31,000円	300万円	4,000円
400万円	46,000円	400万円	17,000円
500万円	67,000円	500万円	33,000円
600万円	84,000円	600万円	53,000円
700万円	118,000円	700万円	75,000円
800万円	141,000円	800万円	109,000円
900万円	164,000円	900万円	132,000円
1,000万円	188,000円	1,000万円	157,000円
1,500万円	394,000円	1,500万円	355,000円
2,000万円	572,000円	2,000万円	532,000円

～お知らせ～

この度、総務省からふるさと納税制度について、返礼品の金額を寄付額の3割以下に抑えるようにすべての自治体に対して要請がありました。

このため、和歌山県でも夏頃を目処に制度の見直しをしていく予定となっておりますので、この点にもご留意いただき、引き続き和歌山県を応援していただきますよう、よろしくお願いたします。

2品お選びいただけます！

お礼の品一覧

1	2	3
 <p><b>紀州五代梅の夢想</b> 五代梅・こんぶ梅 各5粒 一番人気の五代梅の大粒個包装とこんぶ梅の個包装 計10粒です。木箱に入ったギフトの最適商品です。</p> <p>【(株)東農園】</p>	 <p><b>幸いろいろ</b> 幸梅漬・しそかつお梅 各400g 人気の幸梅漬としそかつお梅(南高梅)のセットです。 幸梅漬ははちみつ入りのうす塩風味で「池本」秘伝の美味しさです。 しそかつお梅はしそとかつおぶしであっさりともろやかな仕立てです。</p> <p>【(株)池本商店】</p>	 <p><b>熊野古道を訪ねて</b> はちみつ味(塩分約8%) 500g 紀州産の南高梅を国産蜂蜜で漬け込みました。梅の酸味と蜂蜜の甘さが絶妙です。</p> <p>【(株)いなみの里梅園】</p>
4	5	6
 <p><b>紀州五十五万石木箱</b> 550g 木箱入り</p> <p>当社独自の製法で、こんぶのお出汁で丹念にまろやかな味わいに仕上げた逸品です。</p> <p>【河本食品(株)】</p>	 <p><b>みなベセット</b> 福寿梅250g・永遠250g 梅黒酢290ml</p> <p>紀州南高梅のA級品を使用し当社人気NO.1のふくじゅ梅250g、はちみつで漬け込んだ永遠250g。黒酢に自社農園で収穫した南高梅を漬け込んだ梅黒酢は水で3~5倍に薄めて飲んでください。</p> <p>【(株)紀州本庄うめよし】</p>	 <p><b>紀州の逸品</b> 百花一粒 まろの梅 500g なんこうめジャム 200g×2本</p> <p>紀州産南高梅を塩分7%のうす塩味に仕上げたあまずっぱい梅干と黄色く熟した南高梅をたっぷり使い、風味豊かに仕上げた梅ジャムのセットです。</p> <p>【紀南農業協同組合】</p>
7	8	9
 <p><b>紀州南高梅 夢葵 彩の舞</b> はちみつ梅(塩分約8%)・しそ漬梅(塩分約14%)昆布包み梅(塩分約8%)・桜葉包み梅(塩分約8%) 各4粒</p> <p>紀州南高梅を使用し、こだわりの4つの味わいの梅干しに仕上げました。甘さ・しょっぱさ・香り・旨味・食感・色彩等多彩な梅の味わいをお楽しみください。</p> <p>【(株)紀和農園プロダクツ】</p>	 <p><b>はちみつ仕立て「極」</b> 大粒(4L)の梅干し 12粒</p> <p>1粒1粒心をこめて包まれた大粒の梅干は、すっぱさを抑えたまろやかな味。ジューシーな梅の果肉とはちみつの甘さが互いを引き立てます。</p> <p>【(株)勝徳梅】</p>	 <p><b>紀州みなべ南高梅 雪どけ</b> 800g(塩分8%)</p> <p>環境にやさしい農法に取り組み、完熟南高梅を使用し製造から販売にいたるまで自社で行い、安心・安全な商品作りを行っております。雪どけは、甘口で食べやすく、お子様からご年配の方まで幅広く愛されており、ギフト商品としても大変喜ばれております。</p> <p>【ふたばの梅干】</p>

<p>10</p>  <p><b>紀州南高梅 不動の梅</b> 梅干し(うす塩味) 850g</p> <p>紀州南高梅の中でも、大粒で特に良質な梅干のみを使用し、当店一番人気の「うす塩」に仕上げました。梅干本来の味わいと程よい甘みで、創業以来、幅広い世代の皆さまに支持されています。この機会にぜひご賞味ください。</p> <p>【(株)不動農園】</p>	<p>11</p>  <p><b>自慢の梅干 2種</b> 白龍梅(塩分約12%) 和み梅(塩分約5%) 各430g</p> <p>自家梅園産南高梅を大切に育て漬け込みました。白龍梅は、梅本来の味が生きた上品なうす塩の梅干。ご飯によく合います。和み梅は、蜂蜜をたっぷり使ったかなり甘口の梅干。お茶漬けにもピッタリです。どちらも特大粒の果肉まで柔らかい梅の実です。</p> <p>【横山食品(株)】</p>	<p>12</p>  <p><b>100%ピュアジュース</b> 180ml入</p> <p>みかん4本、きよみ・はっさく各3本和歌山県産無添加ストレートジュース。味が濃く、のどごしスッキリ。3種ともモンドセレクション受賞。世界が認めた味をぜひご賞味ください。</p> <p>【(株)伊藤農園】</p>
<p>13</p>  <p><b>大師の水</b> 500ml 24本</p> <p>この「大師の水」は世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」として名高い高野山のふもとで汲み上げた綺麗な水です。「大師の水」は軟水(硬度41mg/L)で、日本茶、紅茶、珈琲、ウイスキーの水割りに好相性です。</p> <p>【紀州紀文会(有)】</p>	<p>14</p>  <p><b>なかよし 柚香ちゃん</b> 柚香ちゃん 160ml 10本 はちみつ柚香ちゃん160ml 10本</p> <p>すっきりタイプのストレートドリンク「柚香ちゃん」とはちみつ入りの甘い「はちみつ柚香ちゃん」を詰合せました。</p> <p>【農事組合法人 古座川ゆず平井の里】</p>	<p>15</p>  <p><b>味一しぼり詰め合わせ</b> 味一しぼり720ml・黄金ジャム300g 味一ジュレ150g 2本</p> <p>糖度12度以上に仕上げた、100%有田みかんジュース「味一しぼり」と、一度食べたら癖になる濃厚みかんゼリー「味一ジュレ」、さらになめらかな舌触りのジャム「黄金ジャム」3品セットです。早和果樹園自慢の詰め合わせです。</p> <p>【(株)早和果樹園】</p>
<p>16</p>  <p><b>Wakayama Ginger Ale アソートセット</b> 生姜丸しぼり Wakayama Ginger Ale 梅ひと帯 Wakayama Ginger Ale 各6本 化粧箱入</p> <p>和歌山ご当地ジュースWakayama Ginger Aleです。2種類の味を楽しめる贅沢なアソートセットです。</p> <p>【わかやま農業協同組合】</p>	<p>17</p>  <p><b>生姜ちっぶす詰合せ</b> 50g 6袋</p> <p>全国でも有数の生産量を誇る和歌山産の生姜。そのなかから厳選された生姜を、一枚ずつ丁寧に手作業で造りあげた逸品です。</p> <p>【カフェモコ】</p>	<p>18</p>  <p><b>天狗力餅</b> 20個</p> <p>表千家の茶会にも使われた銘品「天狗力餅」は、北海道十勝産小豆を使った濃しあんを、求肥餅でつつんでいます。ふ焼き煎餅で挟んでお召上がりください。</p> <p>【菓匠 錦花堂】</p>

<p>19</p>  <p><b>くろさわ牧場のアイスクリーム</b> ミルク 90ml 8個 和歌山の海をのぞむ高原で、1年中のびのびと放牧で牛を飼育している黒沢牧場。日本ではとってもしばらしい「周年放牧」のHAPPYな牛たちの搾りたて生乳を使ってアイスクリームを牧場内で一つひとつ手づくりしています。</p> <p>【農事組合法人 黒沢牧場】</p>	<p>20</p>  <p><b>まるごと田村みかんゼリーセット</b> 94g 12個 和歌山県有田地域のブランドみかん「田村みかん」を使ったゼリーです。やわらかな弾力の果肉はジューシーで、豊かな甘みが特徴です。</p> <p>【(株)小南農園】</p>	<p>21</p>  <p><b>紀州銘菓かげろう・柚もなかセット</b> かげろう20個・柚もなか21個 口に入れた瞬間ほろりと溶ける優しい銘菓「かげろう」と、自然の風味を損なわぬように伝統の技法で炊き上げた柚あんが特徴の「柚もなか」は数々の賞を受賞し紀州銘菓としてご愛顧頂いております。</p> <p>【(株)福菱】</p>
<p>22</p>  <p><b>フルーツコンポートセット</b> コンポート丸ごと温州みかん350g コンポート房ごとはっさく350g わかやまポンチ140g 和歌山県産のフルーツを使用し、甘すぎないジュレでコンポートに仕上げました。フルーツの自然な甘みと味わいをお楽しみいただけます。</p> <p>【(株)ふみこ農園】</p>	<p>23</p>  <p><b>柚梅(ゆうばい)セット</b> 古城梅10ヶ・むろの柚10ヶ 紀州特産の梅・柚子を形どった一口羊羹です。古城梅には天然しそ・梅肉、むろの柚子には天然ゆずを入れています。文左の郷土菓子は種々の材料が良く調和を保ちながらかもし出すほのぼのとした、手作りならではの味です。</p> <p>【文左】</p>	<p>24</p>  <p><b>本竹皮包み羊羹セット</b> 塩羊羹・柚子羊羹 各1本 紅葉屋本舗の羊羹は「美味しい」「安全」「安心」「自然」を貫き、添加物は一切使用せず厳選された素材だけを使用し、一本一本職人の手で真心込めて丁寧に作りおしております。外はパリッと中はしっかり昔ながらの羊羹2本セットです。</p> <p>【紅葉屋本舗】</p>
<p>25</p>  <p><b>銀麟の輝 詰合せセット</b> 釜揚げしらす260g ちりめん山椒240g 化粧箱入り 新鮮で良質なしらすを新鮮なまま、高温の厚釜で躍らせるように釜揚げした「釜揚げしらす」。「ちりめん山椒」は、有田川町清水産のぶどう山椒と湯浅の香り高い豊かな醤油を使用。丹精込めて丁寧に炊き上げ、甘さを控えた上品な一品に仕上げました。</p> <p>【まるとも海産】</p>	<p>26</p>  <p><b>紀州名産 なんば焼</b> 300g 3枚 化粧箱入り 紀州では江戸時代から南蛮国より伝わる焼き蒲鉾です。近海で獲れた魚を主原料に、「すり身」にして昔ながらの製法で丹念に焼き上げており、身は白く弾力があり、加えて魚の素材を生かしたまろやかな味が格別です。</p> <p>【西山蒲鉾店】</p>	<p>27</p>  <p><b>鯨大和煮セット</b> 200g 3個 太地港で水揚げされた近海産の鯨を使用し、甘辛く昔ながらの味わいに仕上げました。</p> <p>【(有)カネヨシ由谷水産】</p>

<p>28</p>  <p>紀州勝浦まぐろGAN(マグロ経済学シリーズ) まぐろ水煮90g 3缶 まぐろオイル漬け 90g 2缶 まぐろオイル漬け 180g 3缶 まぐろの町、那智勝浦発！！紀州勝浦産まぐろ(ピンナガマグロ)を使用し、新鮮なままで身をさばいて缶詰にすることで独自の食感と味わいのある缶詰が出来ました。</p> <p>【勝浦漁業協同組合】</p>	<p>29</p>  <p>紀州あせ葉寿司 鯖14個</p> <p>紀州には全国に名産と知られる「南高梅」があります。その味わい、まろやかな南高梅を使用し、また魚は近海ものを厳選し艶やかに焼き上げた寿司飯をあせの葉(イネ科の植物)で一つ一つ丁寧に手包みしました。</p> <p>【(株)笹一】</p>	<p>30</p>  <p>イノブタ ハム・ウインナーセット チョリソウインナー・あらびきウインナー・モモハム・ホワイトウインナー 各1個 イノブタ「イブの恵み」と自社農場で生産した新たなイノブタ「イブ美豚」の食べ比べセットです。</p> <p>【(株)イブファーム】</p>	<p>31</p>  <p>和歌山 丸高中華そば 丸高中華そば3食入 2個 4食入 1個</p> <p>昭和15年、先代が和歌山市高松で始めた屋台店が発祥。コクがあるのに、さっぱりとした味に仕上げました。</p> <p>【(有)柏木製麺所】</p>
<p>32</p>  <p>金山寺味噌 330g折入り 2個 450gタル入り 1個</p> <p>和歌山県に古くから伝承されてきた、米、はだか麦、大豆、白瓜、茄子、生姜、しそを混合した、野菜たっぷりな「そのまま食べるお味噌」です。</p> <p>【川善味噌(株)】</p>	<p>33</p>  <p>昔造り紀州金山寺味噌 600g 2個</p> <p>純国産の精選した米、大麦、大豆を赤穂のにがり塩で仕込み、明治39年の創業以来変わらぬ製法でうり・なす・生姜・しそとともに半年間熟成しました。</p> <p>【(株)やまだ】</p>	<p>34</p>  <p>湯浅醤油詰合せ 手作り醤油生醤油濁り醬 720ml 1本 浅たまり900ml 1本</p> <p>歴史的な背景を忠実に再現した本醸造生醤油濁り醬720mlと松材の薪で火入れした手づくり醤油900mlとの真正銘手づくり湯浅醤油2本セット詰合せです。</p> <p>【(株)角長】</p>	<p>35</p>  <p>熊野の塩セット 黒潮・梅塩・ゆず塩 各2個 炭塩 1個</p> <p>南紀熊野灘の海水を汲み上げ、釜で煮詰めて天日干しで仕上げた本格的な手づくり塩です。色々な味をご賞味下さい。</p> <p>【熊野黒潮本舗】</p>
<p>36</p>  <p>大吟醸「熊楠」 720ml</p> <p>創業者の息子である南方熊楠を記念して製造しました。ふくよかな味と香りをお楽しみください。</p> <p>【(株)世界一統】</p>	<p>37</p>  <p>純米吟醸「紀伊国屋文左衛門」 1.8L 化粧箱入り</p> <p>「山田錦」と「雄町」を丹念に醸し、穏やかな吟醸香と、やわらかにふくらむ米の旨味、キレのある飲み口が特徴です。</p> <p>【中野BC(株)】</p>	<p>38</p>  <p>有田みかんスパークリングワインセット みかんシュワッ酒330ml 6本 みかんの本格スパークリングワインです。有田で育った美味しいみかんを原料に酵母菌で大切に育てたワインをベースにスパークリングに仕上げました。アルコール度数も6%と飲みやすく、ポンッと開けてそのまま飲み頂ける可愛い小瓶も魅力です。</p> <p>【花野食品】</p>	

★お問い合わせ・申込窓口★

〒640-8585

和歌山市小松原通一丁目1番地

総務部総務管理局税務課

担当 西岡、嶋村、岡田

電話 073-441-2186(直通)

FAX 073-423-1192

E-mail: [furusato-ouen@pref.wakayama.lg.jp](mailto:furusato-ouen@pref.wakayama.lg.jp)

☆お問い合わせ窓口☆

〒102-0093

東京都千代田区平河町2-6-3

都道府県会館12階

和歌山県東京事務所

担当 宮脇

電話 03-5212-9057

FAX 03-5212-9059

イベント情報(4月11日～5月10日)

期間	行事名	場所	問い合わせ先
4/13～ 4/15	熊野本宮大社例大祭	田辺市・熊野本宮大社	熊野本宮大社 0735-42-0009
4/14	桜花祭	那智勝浦町・熊野那智大社	熊野那智大社 0735-55-0321
4/14～ 4/17	La Festa Primavera 2016	和歌山市・ 島精機製作所ほか	和歌山市観光課 073-435-1234
4/16	花盛祭	かつらぎ町・ 丹生都比売神社	丹生都比売神社 0736-26-0102
4/20 4/21	高山寺春まつり	田辺市・高山寺	高山寺 0739-22-0274
4/21	奥之院萬燈会	高野町・奥之院	金剛峯寺 0736-56-2011
4/27	道成寺会式	日高川町・道成寺	道成寺 0738-22-0543
4/29	生石高原山開き	紀美野町、有田川町 ・生石高原	紀美野町産業課 073-489-2430 有田川町商工観光課 0737-52-2111
4/29～ 5/3	ゆあさ行灯アート展	湯浅町・湯浅重要伝統的 建造物群保存地区	湯浅まちなみの会 0737-62-4865
5/3	船玉神社祭	田辺市・船玉神社	熊野本宮観光協会 0735-42-0735
5/3	イノブタダービー	すさみ町・すさみ海水浴場	イノブタダービー実行委員会 0739-55-2293
5/4～ 5/5	真田まつり 武者行列	九度山町・ 道の駅「柿の郷くどやま」	真田祭実行委員会 0736-54-2019



ゆあさ行灯アート展

湯浅町は2006年12月19日和歌山県で初めて全国で79番目の重要伝統的建造物群保存地区の指定を受けました。これを機に伝統ある町に見合った行灯の夜景をつくり、その町並みを散策していただくことを計画したのが由来です。

千年の町並みをオリジナリティあふれる行灯の光が包み込みます。

自然・風物情報(4月中旬～5月上旬)

時期	自然・風物名	場所	問い合わせ先
4月中旬	「秀衡桜」満開	那智勝浦町・熊野那智大社	熊野那智大社 0735-55-0321
4月中旬	水芭蕉見ごろ	田辺市・中辺路町近露	中辺路観光協会 0739-64-1470
4月中旬	牡丹の開花	九度山町・真田庵周辺	九度山町観光協会 0736-54-9966
4月下旬	フジ見ごろ	和歌山市・四季の郷公園	四季の郷公園 073-478-0070
4月下旬	ツツジ満開	和歌山市・ 四季の郷公園ほか	四季の郷公園 073-478-0070
4月下旬	カキツバタ見ごろ	和歌山市・養翠園	養翠園 073-444-1430
4月下旬	「川添茶」茶摘み始まる	白浜町・市鹿野	J A 紀南 0739-23-3450
4月下旬	シラス漁最盛期	湯浅町ほか	湯浅湾漁協 0737-62-4581
4月下旬	シャクナゲ見ごろ	印南町・川又観音	川又観音 0738-46-0373
		高野町・金剛三昧院	金剛三昧院 0736-56-3838
5月上旬	アユ釣りが解禁	県内各地	和歌山県内水面漁業協同 組合連合会 0736-66-0477
5月上旬	ラベンダー咲き誇る	上富田町・富田川河川敷	上富田町観光協会 0739-47-0550
		和歌山市・ 西ノ庄ふれあいの郷	西ノ庄ふれあいの郷管 理事務所 073-456-3566
5月上旬	あやめ満開	日高川町・あやめ公園	日高川町観光協会 0738-22-2041



和歌山城の桜



## ～編集後記～

ぽかぽかと暖かい日差しが届き、各地で桜の開花が進んでいます。皆さんもお花見などにお出かけになられたでしょうか。

「和歌山だより」をご覧の皆さん、はじめまして。本年4月1日付けの人事異動により、秘書課長を拝命し、5代目編集長に就任しました 南木芳亮（なんきよしあき）と申します。どうぞよろしく願いいたします。

さて、4月は、いろいろなことがスタートする時期でもあります。

通勤の途中では、真新しいランドセルを背負った元気な子どもたちを見かけますし、また県庁の中でも、着慣れないスーツに袖を通した初々しい若者たちが張り切って仕事に励んでいる様子が見られます。

私も含め、人事異動によって、秘書課のメンバーも大きく替わりました。新しい職場において、皆が一所懸命頑張っています。

そして、「和歌山県長期総合計画」もいよいよスタートを切りました。昨年1年間をかけ、じっくりと検討を重ねた計画であり、初年度となる今年は、この計画に基づきいろんな工夫をしながら、職員一丸となって取り組んでまいります。

引き続き、本誌において「ふるさと和歌山」のニュースを届けていきたいと張り切っておりますので、皆さんには、ご愛読のほどよろしく願いいたします。

これから、だんだんと暖かくなり、お出かけしやすい季節となります。ぜひ、お友達などお誘い合わせの上、和歌山にお越してください。

私もできるだけ外に出て、和歌山の素晴らしい所を再発見し、皆さんにお伝えしてまいります。

知事室秘書課長 南木 芳亮

★「和歌山だより」Web版を和歌山県ホームページにアップしています。Web版ならではの美しい画面を楽しんでいただけますので是非御覧ください。

和歌山だよりに対するご意見・ご感想をお聞かせください。また、皆様がお持ちの和歌山に関する情報をご提供ください。今後、皆様のお声を紙面づくりに活かしていきたいと考えています。

（下記のFAX（様式自由）、E-Mail等をお願いします。）

■FAX 073-422-4032

■E-mail e0001003@pref.wakayama.lg.jp

和歌山県のホームページ

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/>

ふるさと和歌山応援サイト

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/furusato/>

\*個人情報につきましては、「和歌山だより」の発行以外の目的には、使用いたしません。



2017年（平成29年）4月 NO.108

和歌山県 秘書課

〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通1-1

TEL 073-441-2022